



## 「今、学校では・・・。」



この3年ちょっとの間、学校では「新しい生活様式」のもと、どのような形なら学習活動が安全にできるかを考えながら試行錯誤してきました。ICT 端末を活用した授業や、パーティションを使用しながらの授業、感染対策を講じながらの学校行事は大変なことも多く、常に「子どもたちにとって、何が大切か」を問うてきた3年間だったと感じています。

新型コロナウイルス感染症が5月8日付けて、5類感染症に移行したことを踏まえ、これまで感染症予防対策として制限があった活動が、コロナ前と同じような形でできるようになりました。例えば、家庭科の調理実習や理科のグループ実験などです。グループで役割を分担しながら、声を掛け合って協力し、出来た物を食する楽しさや、顕微鏡を覗き込み、見えたものをみんなで確認する喜びは、机上の学習だけでは味わえないものです。



先日は、1、2年生がペアを組んで、学校のいろいろな教室を紹介して回る「学校たんけん」がありました。ついこの間まで、かわいらしい1年生だった2年生が、キリッとした顔をして1年生を連れ、優しく声をかけながら、あちこち案内している姿はなんとも微笑ましく、成長を感じるものでした。

学校は、集団の中で人とのコミュニケーションの取り方や物事の解決の仕方を学んでいく場ですので、子どもたち同士が活発に関わり合う活動をととても大事にしています。もちろん、うまくいかないことや失敗もありますが、どうすれば良かったのかを考えることが次につながりますので、そこは繰り返し、丁寧に指導しています。



これからも学校は互いが関わり合いながら学びを深めていくことを大切にし、教育活動を広げていきたいと思っています。お天気が心配ですが、今週末は運動会が予定されています。学年全体でのダンス演技や赤白に分かれての応援合戦など、見どころ満載です。ご参観の際は、ぜひ大きな応援をお願いいたします。（教頭）